

入選

## 「両親が付けてくれた私の名前」

奈良県

河合町立河合第三小学校 四年 ひで田 なつ美

「なつみ」この名前は、両親が考えて考えて付けてくれた大切な名前です。  
「なつちゃん」

家族から友達からも、私がおこってたって、泣いてたって、楽しかったって、みんながいつでも「なつちゃん」とよんでくれるのがうれしいです。両親がみんなに「なつちゃん」でよんでもらって、好きになってもらいたかったから付けてくれた名前だからです。

いつも明るい私の家族は、けんかもしたりおこられることもあるけど、私はやっぱり家族が大好きです。お父さんは、家族のために、いつも働いてくれています。休みの日は外で遊んでくれます。お父さんといっしょに遊んでいると楽しいです。家のお手伝いもしてくれるやさしいお父さんです。お母さんは、宿題で分からない事があつたら、いっしょに考えてくれます。毎日、家族の健康の事も考えて、毎日ごはんを作ってくれるやさしいお母さんです。弟は、私がお母さんにおこられて泣いている時、いっしょにお母さんにあやまってくれたことがあります。いっしょに遊んでくれたり、私がピアノを練習している時は、しずかにしてくれる大切な弟です。

私はすごくショックな事があつても、「なつちゃん大じょうぶだよ。次はがんばれ」って家族がそう言ってなぐさめてくれるから大じょうぶです。

だから私はうんでくれて、「なつみ」という名前を付けてくれて、大切に育てていつてくれている両親が大好きです。

私は、こんなやさしい家族を大切にし、いつまでも、「いつもありがとう。」と言つ気持ちを書けないうつにしようと思います。